



### 「当地映画『じんじん秦野編(仮題)』PRに最大限の予算措置を

無所属 吉村 慶一

一 映画『じんじん秦野編(仮題)』のPRについて

問 市長と観光協会の努力で、「じんじん秦野編(仮題)」が製作され、平成29年春に公開予定だが、ご当地映画は、10年に1回あるかどうかと聞いている。この映画で本市を全国に売り込むために29年度はできる限りの予算措置を取ったかどうか。

答 第1作の「じんじん」は、全国で500回以上の上映会が開催されている。「じんじん秦野編(仮題)」も、全国津々浦々で上映されるように、文科科学省の後援を得るなど、さまざまな取り組みをしていきたい。

問 第1作を上回る回数の上映会が開催されなければ、成功とは言えない。「じんじん秦野編(仮題)」のテーマは、一つは主役の大地康雄が演じる大道芸人であり、もう一つは準主役の青年が林業で再生することである。第1作が上



「じんじん秦野編(仮題)」の撮影風景

### 施設の木造化は時代の流れ 後世に喜ばれる木造建築の推進を

公明党 山下 博己

一 待機児童対策について

問 保育所の認可定員数と最大許容定員数の差は本市全体で417人と大きい。原因の一つに定員割れのリスクを避けるための影響が考えられるが、そのリスクを補助金で補填することで、適正な定員数の確保につながり、待機児童解消に効果があると思うがどうか。

答 定員割れのリスクも考えられるため、保育ニーズを見極め補助金の効果的な枠組みを検討したい。

二 秦野産材を活用した木造施設の普及促進について

問 建築技術や木材の質の向上で耐火の基準を満たせば大型木造建

築が可能となり、全国の施設で木造化が始まっている。本市でも施設建築に秦野産材活用を条件にすることや、補助金の活用でより効果が期待できると思うがどうか。



### ヘルプマークの早期導入を図れ

緑水クラブ 木村 眞澄

一 ヘルプマークの導入について

問 ※内部障害など外見から分からない援助や配慮を必要とする人を支援する目的で作成されたヘルプマークを東京都が導入し、取り組みが拡大している。本市においても導入すべきと考えるがどうか。

答 県では導入に向けた補正予算を審議中である。本市としては、県の動向を踏まえながら、ヘルプマークの導入に際し、必要な人への配布や関係団体などへのきめ細やかな周知を図り、県とも連携し、実行性のある普及に努めたい。



### 若者が市内に就職し 活躍できる環境づくりに努めよ

創奏クラブ 谷 和雄

一 若者が活躍できる環境づくりについて

問 かなテクカレッジ西部では多くの生徒が学んでいるが、市内への就職状況はどうか。また、起業する人への支援はどうか。

答 市内への就職率は、就職者全体の9.9%である。また、商工会議所や金融機関と連携した相談窓口の設置など、創業5年未満お

用が可能か検討したい。

要望 施設の木造化は時代の流れであり、後世に喜ばれる木造施設の建築をぜひ進めてほしい。



後世に喜ばれる木造施設の建築を(写真はくずはの家)

二 おおね公園の再整備について

問 多目的広場に人工芝のサッカー場を整備することだが、競技人口が増えているフットサルができるような整備もしてはどうか。

答 整備の中で、利用できるような他競技との調整を図り対応したい。

問 管理体制上、再整備や利用者の声への対応をするため、責任ある正規職員の配置が必要と考えるがどうか。

答 現場の状況を十分に確認した上で、前向きに、かつ適切に対応していきたい。

三 高齢者の交通事故防止について



人口芝のサッカー場が整備される多目的の広場

自民・新政 小菅 基司

一 西中学校体育館等の複合化について

問 東京オリンピックなどの建設需要の増大を理由に、西中学校体育館などの施設整備が再度先送りされる心配があるがどうか。

答 東京オリンピックなどの関連事業により、建設需要が若干伸びると考えるが、※建築費指数が下降傾向にあり、建設需要も落ち着く時期となることから、影響は受けないと考えている。平成32年度までに1日も早い完成を目指す。

二 学力の向上について

問 全国学力・学習状況調査の結果を、分析・活用検討委員会で分析し、学習指導の充実につなげるとのことだが、平成28年度の結果はどうか。

答 小学校算数の知識に関する問題をはじめ、各領域とも課題は多いと分析し、さらなる工夫改善が必要であると見ている。

要望 調査結果を広報はだのに掲載し、本市の学力の程度を市民に広く周知してほしい。

三 街路樹等の管理について



多くの生徒が学ぶ「かなテクカレッジ西部」

### 源実朝公御首塚に対する 整備強化を



緑水クラブ 横溝 泰世

一 寡婦(夫)みなし控除について

問 所得税法や地方税法などでは、寡婦(夫)控除の対象が婚姻歴のあるひとり親に限られているため、未婚のひとり親は、婚姻歴のあるひとり親と比べ、課税対象所得や課税額などから算出される利用料金に差が生じている。既に県および県内13市では、寡婦(夫)控除のみなし適用を実施しているが、本市の見解はどうか。

答 全国一律の制度とすべきと考

### 西中学校多機能型体育館の 早期完成に努めよ



自民・新政 小菅 基司

一 西中学校体育館等の複合化について

問 東京オリンピックなどの建設需要の増大を理由に、西中学校体育館などの施設整備が再度先送りされる心配があるがどうか。

答 東京オリンピックなどの関連事業により、建設需要が若干伸びると考えるが、※建築費指数が下降傾向にあり、建設需要も落ち着く時期となることから、影響は受けないと考えている。平成32年度までに1日も早い完成を目指す。

二 学力の向上について

問 全国学力・学習状況調査の結果を、分析・活用検討委員会で分析し、学習指導の充実につなげるとのことだが、平成28年度の結果はどうか。

答 小学校算数の知識に関する問題をはじめ、各領域とも課題は多いと分析し、さらなる工夫改善が必要であると見ている。

要望 調査結果を広報はだのに掲載し、本市の学力の程度を市民に広く周知してほしい。

三 街路樹等の管理について



一日も早い完成を(写真は西中学校体育館)



源実朝公御首塚の整備強化を

用語解説 ※建築費指数…ある時点を基準として、該当年の建築費の変動を表す指数のこと。 ※内部障害…心臓機能障害でペースメーカーを胸部に埋めこんだり、膀胱・直腸機能障害で人工肛門・人工膀胱をつけているなど、体の内部に障害があること。